



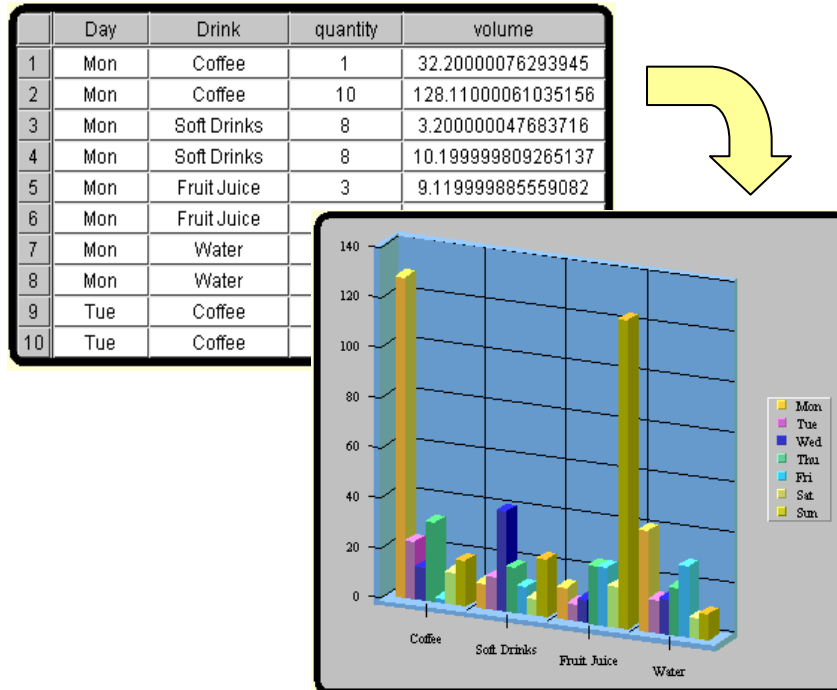
EspressChart

簡易説明書



www.climb.co.jp/soft

EspressChart(エスプレスチャート)は、数値データをダイナミックにチャートに変換し、Web上に展開するJAVAツールです。

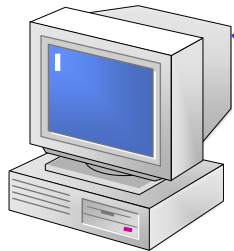
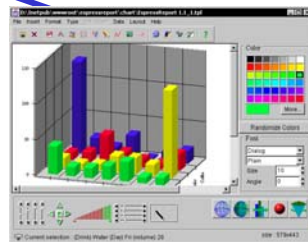
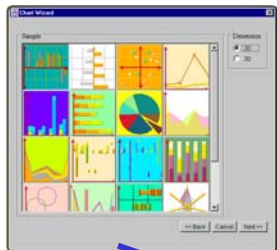


ビジュアルなチャート編集・作成、ブラウザでのインタラクティブ・チャート・ビューワ、そしてシンプルで強力なオブジェクト指向APIから構成されます。

Espressチャートシステム構成

対応アプリケーションサーバー

Tomcat, JBOSS、WebLogic™、
WebSphere™、Oracle、Sun



対応プラットフォーム

Windows 9x, 2000, XP, NT, 2003
Sun Solaris, Linux, HP-UX, IBM
AIX/AS400/RS6000

ウェブブラウザ

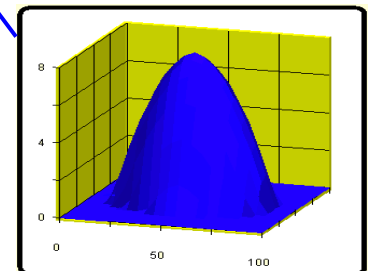
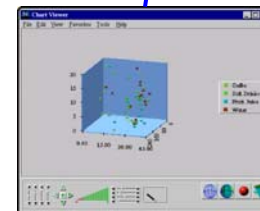
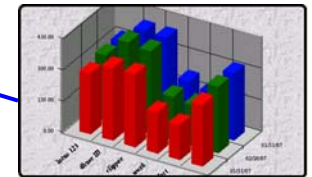




Chart Designer(チャートデザイナー):チャートを作成又は編集する実況アプリケーション。



Chart Viewer(チャートビューワ):アプレットでのチャートのリモートビューが可能。



Chart API:サーブレット、JSP、アプレット、アプリケーションでチャートを生成・編集・表示をすることが可能。



Espress Manager (エスプレスマネージャ):データベースアクセスとクエリーの管理。



Java BeansおよびSwingをフルサポート。



PNG, GIF, JPEG, WMF, BMP, SVG, PDFとFlash等のフォーマットでエクスポート可能。



ドリルダウンのパラメータ化。



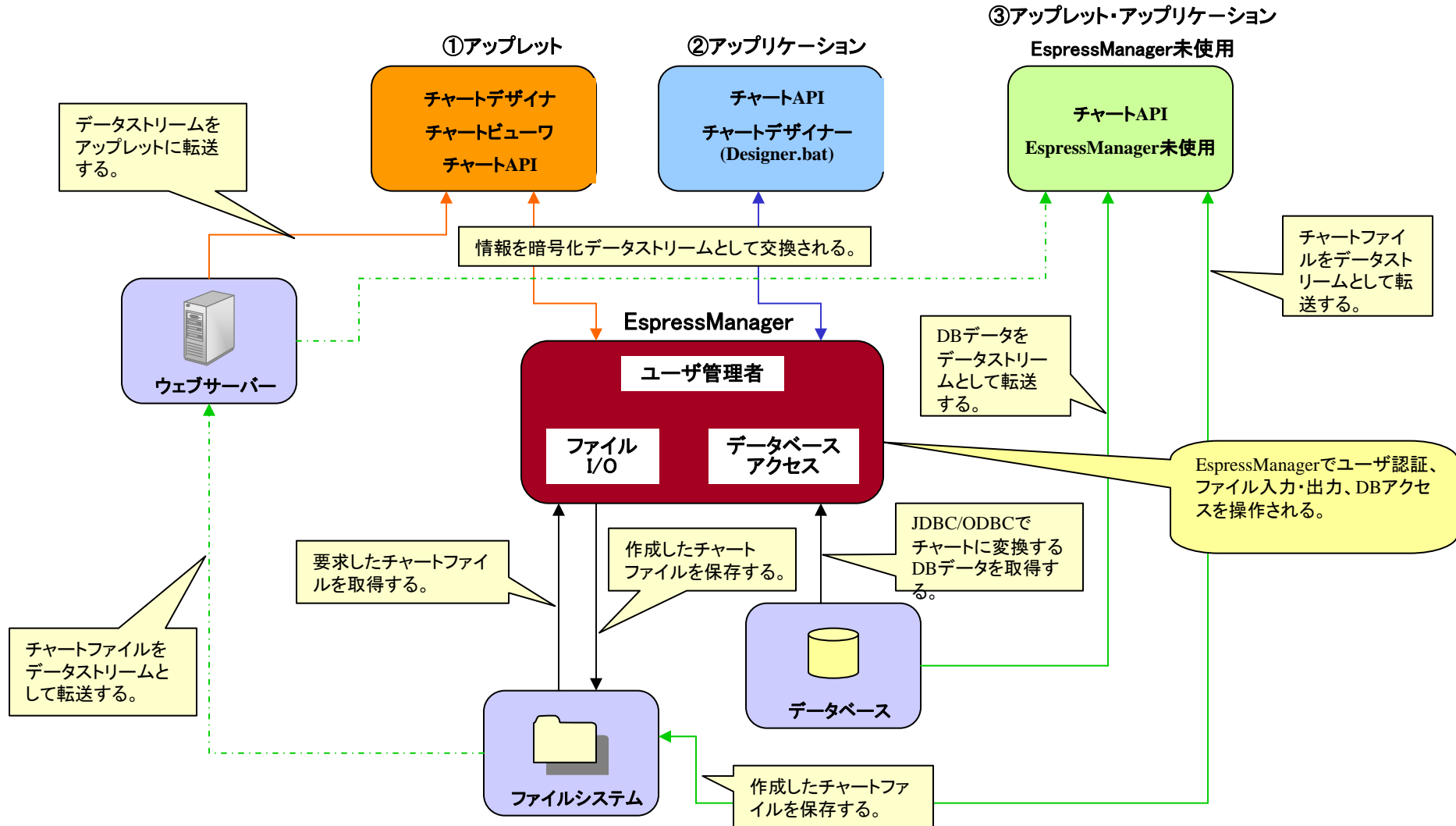
Data Source Managerによりユーザはデータベース、TXTファイル、XMLファイル、EJBからデータの取り込みが可能。



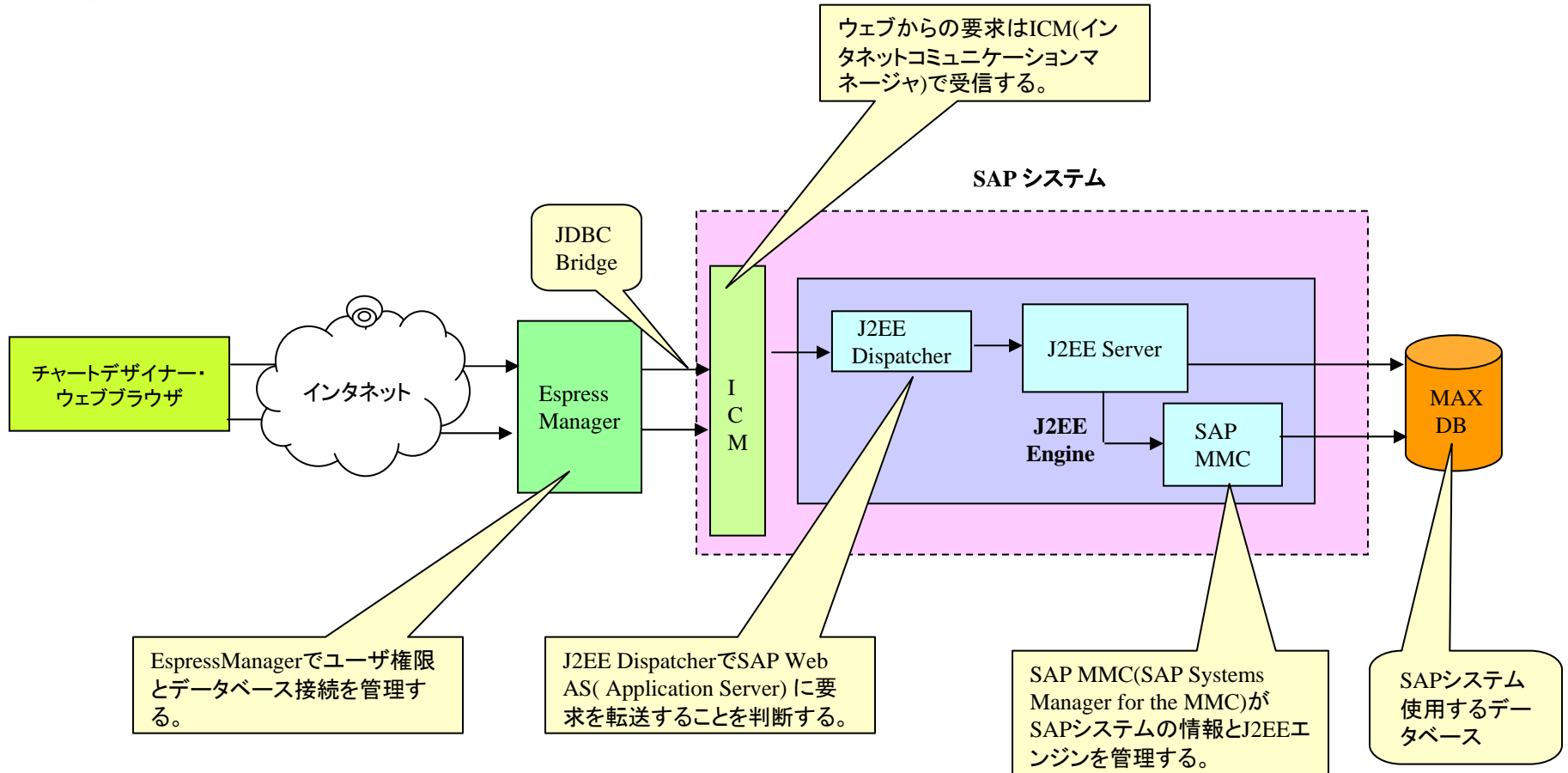
データベースの変更に応じて自動的にWebページを更新します。決められた時間での自動的にチャートのデータ更新が可能。

Espressチャートのアーキテクチャ

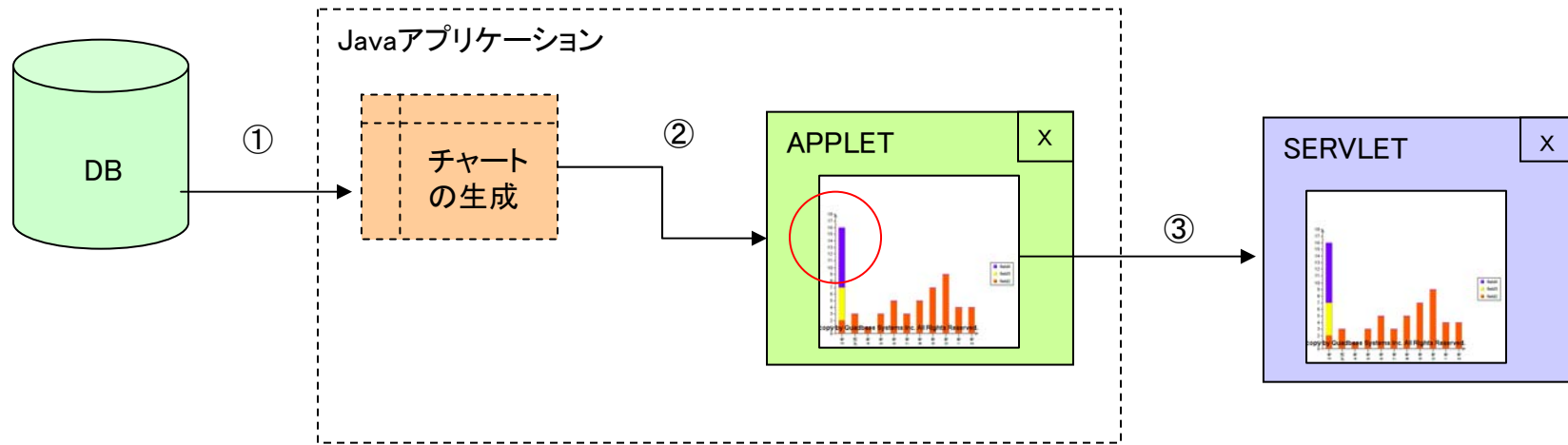
EspressChartの主なコンポーネントを使用して、クライアントからEspressManagerに接続することに関しては、3つ方法(①アプレット、②チャートデザイナー、③チャートAPI)があります。



SAPに対するデータベース接続

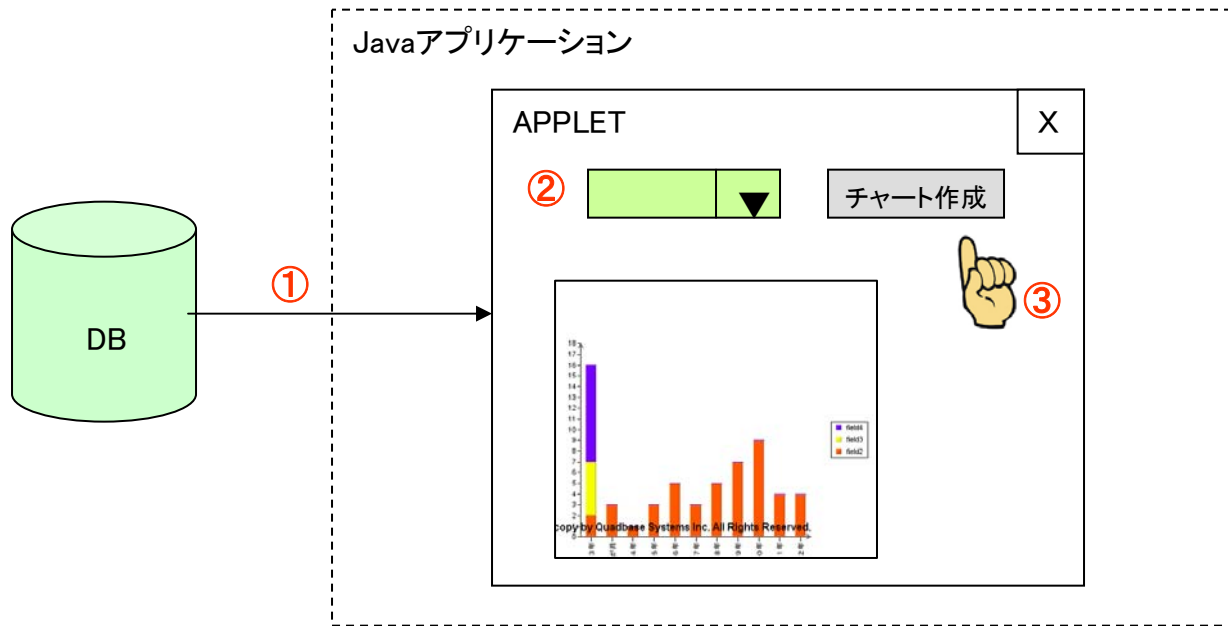


サーブレットにおけるハイパーリンクチャートの生成方法



- ① DBからデータを抽出する。
- ② Javaアプリケーションで抽出したデータをチャートに変換して、アプレットに表示する。
- ③ チャートにあるハイパーリンクを押したら、押したハイパーリンクのデータを取得して、それを抽出条件としてサーブレットでチャートを生成される。

サーブレットにおけるドリルダウンチャートの生成方法



- ① DBからデータを抽出して、Javaアプリケーションで抽出したデータを変換して、アップレットに表示する。
- ② コンボボックスでチャートに表示したいデータに対しての条件を選択する。
- ③ 「チャート生成」ボタンを押すと、選択した条件によってチャートが生成される。